

「現場の力」

教育研修部 高内 健司

TAKAUCHI KENJI

夢の国と言われている東京ディズニーリゾート。好きな方はかなりいると思いますが、私もその一人。ある日の東京ディズニーリゾートでの出来事です。目当てのアトラクションを目指して園内を歩いていると、様々なスタッフが来園したキャスト（お客様）を楽しませようと様々なパフォーマンスを繰り広げていました。その中で、園内の清掃担当のスタッフが、ごみを片付けながらほうきに付いた水でキャラクターの絵や文字を書いてキャストを楽しませていました。

聞くと、マニュアルがあるわけでもなく、自分たちのアイデアでキャストがどんなことで喜んでくれるかを

常に考え動いているそうです。私の前職は、家庭ごみ収集を担当している現場部署でしたが、災害支援時など、派遣された職員は、その状況を見て即座に判断し、柔軟な対応で災害現場の原状復帰に向け尽力していました。

どこの現場でも、常に変化している状況に迅速に行動し、柔軟な対応を図る力を持っているのだと改めて感じることができました。新型コロナ禍が収束したら、夢の国のスタッフを訪問しようと思います。

編集後記

JWセンターの2020年度の講習会事業は、暫定講習会の形式で実施しております。本誌「事業報告」では、10月以降の開催概要、及び試験会場での新型コロナウイルス感染拡大防止対策の様子を写真とともに紹介しております。

「調査報告」では、上下水道事業者へのヒアリング調査の結果、電子マニフェスト導入により67%の事務作業が削減されていることが分かり、その運用方法例もまとめられています。

従来、取材記事として掲載しております「産廃クローズアップ」ですが、今号は、白井グループ株式会社様の新型コロナウイルス感染防止策とデジタル化の取り組みについてご執筆いただきました。まさにピンチを

チャンスに変え業界をリードする新たな動きに注目したいと思います。

「電子マニフェスト情報」では、都本庁舎及び都議会議事堂の廃棄物管理を行う東京都財務局様の事例を紹介しています。また、コロナ禍における電子マニフェスト登録件数への影響について、2018年から2020年実績をもとに考察しています。今後も電子マニフェストデータを活用した種々の情報を提供してまいります。

最後になりましたが、前号に引き続きこのような情勢の中、ご執筆いただきました三本様、北村様、本誌を読んでくださいました読者の皆様にご感謝申し上げます。（広報室）

■ 本誌に関する連絡先：総務広報室 (e-mail:jigyo@jwnet.or.jp)

〈アンケートへのご協力のおお願い〉

より充実した誌面作りのために、本誌の記事内容等に関する読者アンケートを当センターホームページ(以下のURL)に掲載しています。本誌に関するご意見。ご要望を是非、お聞かせください。

URL https://www.jwnet.or.jp/info/kikansi/kikansi_anq/index.html

JWセンター情報(季刊) VOL.20 NO.3 発行日:2020年10月15日発行 発行人:関 荘一郎

発行所:公益財団法人 日本産業廃棄物処理振興センター

〒102-0084 東京都千代田区二番町3番地 麹町スクエア7階

TEL:03-5275-7111 FAX:03-5275-7112 <https://www.jwnet.or.jp/>

デザイン・印刷:株式会社文洋社